

陸平通信

OKADAIRA 2015年9月1日発行
編集・発行 / 茨城県稲敷郡美浦村土浦 2359
美浦村文化財センター(陸平研究所)
☎ 029-886-0291 FAX 029-886-0471
Eメール :bunkazai@vill.miho.lg.jp

第Ⅱ期 84号

暑い夏も陸平で元気に体験!



みんな
きてネ!

今年の夏はとても暑い日が続きましたが、陸平貝塚は緑が多いせいか、木陰では少し涼しい気分・・・。

夏休みにあわせて文化財センターでは、土器作りをはじめとする体験をおこないました。

参加した人たちは夢中で作品を作り、陸平で楽しいひとときを過ごしました。

団体での見学や体験の受け入れは通年おこなっているほか、陸平縄文ムラまつりでは、さまざまな体験が1日で楽しめます。どうぞ陸平に!!

第18回

陸平縄文ムラまつり

10月25日(日)

10:00~14:00

陸平貝塚公園にて

※小雨決行・雨天中止

P4もご覧ください。



土器の表面に文様をかいているよ



石の道具で木の実をすりつぶしています



竹を切ってカスタネットを作るんだよ

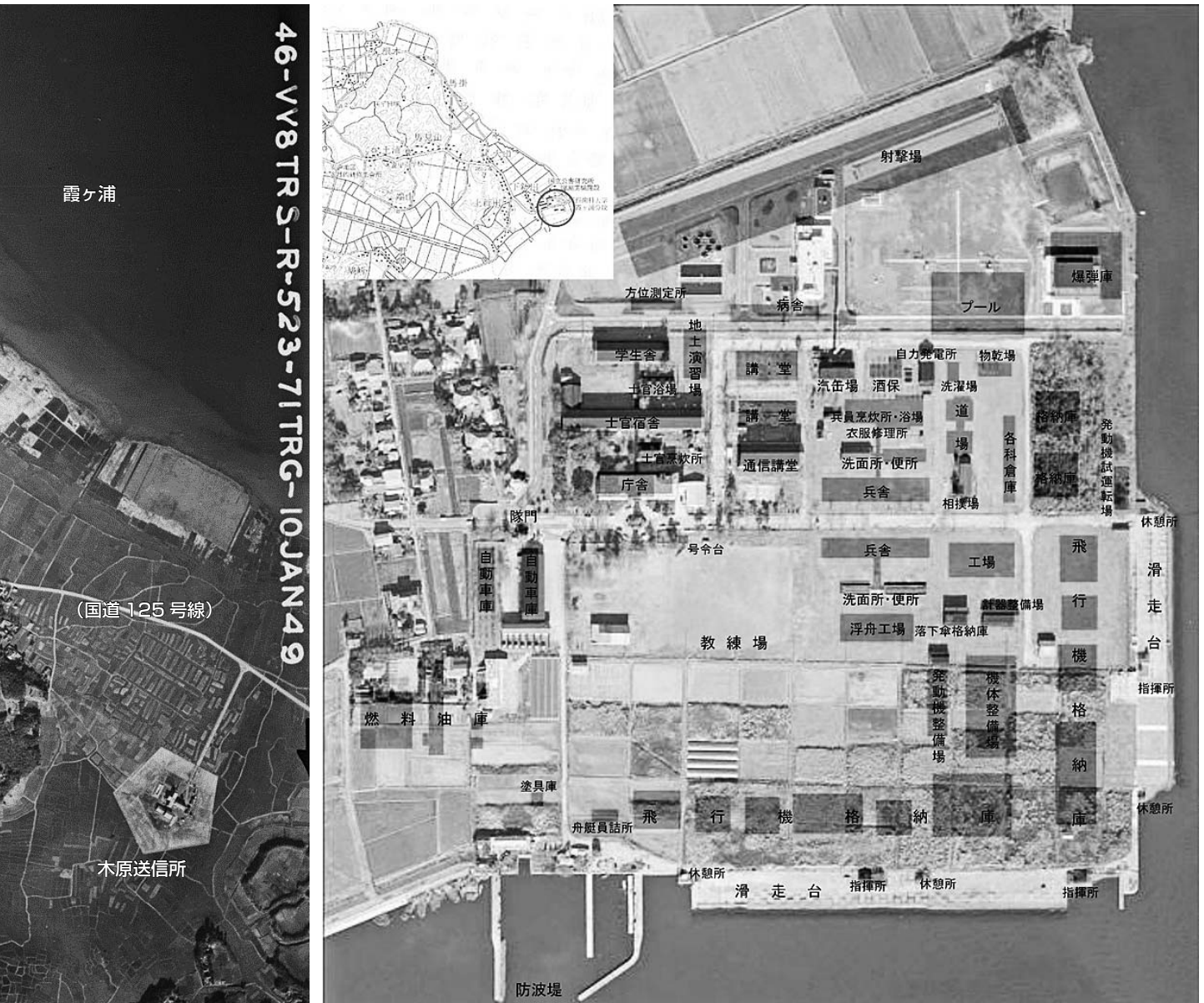


トントン♪トントン♪

鹿島海軍航空隊は昭和13年に開隊された、水上機パイロットを養成する訓練飛行隊です。阿見町にあった土浦海軍航空隊（飛行予科練習生＝予科練）などを終えた飛行練習生が連日パイロットになるための厳しい訓練を受けていました。航空隊では操縦術ばかりではなく、飛行機の整備や通信、気象、偵察、写真など飛行や航空機に関わる様々な技術を教えていました。やがて終戦間近の昭和20年になると、練習航空隊から実戦部隊へと役割が変わり、来襲する敵機の迎撃や警戒などが主な任務となりました。空襲が激しくなると飛行機を守るためか基地周辺に分散配置している記録が残されており、今の安中小学校やその周辺、稲敷農協安中支所、湖岸の松林などに飛行機を隠していたようです。アメリカ空母艦載機などによる空爆を受け、飛行機格納庫をはじめとする航空隊の施設に被害が出ています。しかしながら飛行機を分散疎開させたためか、終戦時には練習機や実用機が百機以上残存していたことが記録されています。

戦後、鹿島海軍航空隊跡地には航空隊の施設を利用して東京医科歯科大学霞ヶ浦分院が開かれ、現在は美浦村の太陽光発電所が置かれています。航空隊の面影はほとんど見ることはできませんが、今も残る庁舎や汽缶場（ボイラー室）の煙突、自動車庫、号令台、水上飛行機の滑走台などが往事を偲ばせます。

※現在、施設及び敷地に入ることはいけません。



鹿島海軍航空隊全体図 出典：国土地理院空中写真を一部加工（昭和59年12月撮影）
網掛部分が鹿島海軍航空隊の施設を示す。建物の名称は基本的に当時の記録による。

戦争の記憶 — 美浦の海軍施設と空襲 —

太平洋戦争中、美浦村にはアメリカ軍の攻撃目標となる旧日本海軍の施設が2か所ありました。一つは現在社会福祉協議会の自立支援センターのある木原地区にあった霞ヶ浦海軍航空隊の「木原送信所」、もう一つは大山地区の旧東京医科歯科大学霞ヶ浦分院のあった場所に存在した「鹿島海軍航空隊」です。

木原送信所について詳しいことは分かっていませんが、戦後作成された軍財産の引渡目録によると、敷地は約5万㎡あり、施設としては送信所、兵舎、炊事場、浴場、自家発電所、蓄電池設備、揚給水施設などが置かれていたようです。アメリカ軍の偵察写真も残されていますが、実際に同施設が攻撃されたのか正確な記録は見つかっていません。ただし地元では、空襲が激しくなったので送信設備を舟子に作られた防空壕へ避難させたという話も聞かれます。また昭和20年6月10日の午前、阿見町にあった土浦海軍航空隊などを目標としたB-29の大規模な空襲があり、この際同町島津の湖岸にあった水上機格納庫も爆撃されています。そして島津の格納庫と木原送信所の間にある舟島地区にこの時爆弾が落とされています。当時の舟島村の調査では島津で全壊家屋11戸、死者15名、重傷15名、舟子で全壊家屋9戸、死者6名、重傷8名という被害が確認されています。



出典：国土地理院空中写真を一部加工（昭和24年1月米軍撮影）
写真中、細白矢印の場所にB-29が投下した爆弾の炸裂跡が見られる。

第18回 陸平縄文ムラまつり

かかし・俚謡コンテストに参加しよう！

10月25日開催の陸平縄文ムラまつりをみんなで盛り上げ、楽しみましょう。
たくさんの作品お待ちしております！

作品受付期限 10月17日(土)
提出先 美浦村文化財センター

※作品はまつり当日、会場に展示。

審査方法 かかしコンテストは来場者による投票。
俚謡コンテストの審査員は正調俚謡「日和吟社」。



コーラスに参加しよう!

まつりで「陸平よはるかに」を歌いましょう!

練習日 10月1日(木)、
10月21日(水)

時間 15:00~

場所 文化財センター

※練習日に直接お越しください。

<俚謡を作ってみよう!>

・俚謡は26文字で季語はありません。

7文字(3、4) 7文字(4、3) 7文字(3、4) 5文字(5)

例) 古代文化の ロマンと夢を 秘めてたたずむ おかだいら

・作品、氏名、住所、電話番号を明記してください。

・持込み、ハガキ、FAX、メールで受け付けます!

○主催 陸平縄文ムラまつり実行委員会

○問合せ先 文化財センター ☎ 029-886-0291

~大谷貝塚新資料展示!~

文化財センター展示室では、一部展示替えをおこないました。

今回の見どころは、大谷貝塚出土資料です。保管されていた貝層サンプルの調査をおこない新たに発見された骨角器(漁具)や装飾品などを展示します。

村内の戦争にかかわるパネル展示「戦争の記憶-美浦の空襲-」もおこなっています。どうぞご来館下さい。

展示室開室時間: 9:00~17:00

文化財センター休館日:

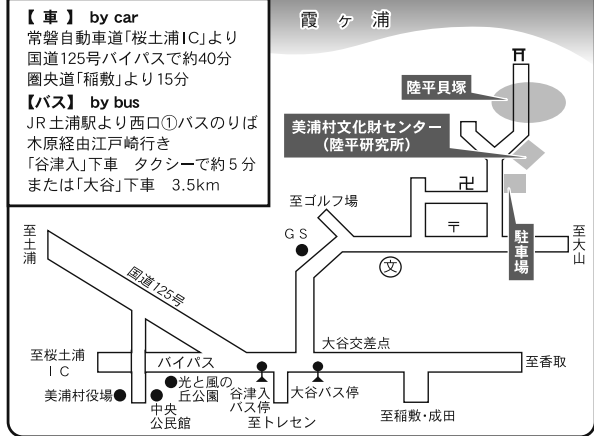
月曜、祝日、祝日が月曜と重なった場合は翌日も。

展示のごあんない

陸平貝塚公園までの交通アクセス

【車】 by car
常磐自動車道「榎土浦IC」より
国道125号バイパスで約40分
圏央道「稲敷」より15分

【バス】 by bus
JR土浦駅より西口①バスのりば
木原経由江戸崎行き
「谷津入」下車 タクシーで約5分
または「大谷」下車 3.5km



体験講座のごあんない

陸平の木の实を使って工作

日にち 11月7日(土)
時間 9:30~14:00
体験料 300円 持ち物 昼食
募集人数 先着15名(要申込)

藤のつるを使ってかご作り

日にち 12月4日(金)
時間 10:00~12:00
体験料 500円
募集人数 先着15名(要申込)

梅朝基礎落語

9月12日(土)
12月6日(日)
テーマは「むす」No.。

将文亭梅朝

午後1時30分
事前申込不要
場所はいずれも文化財センター。

ワンポイント 古文書講座

文字を読んでみよう! 2

江戸時代に書かれた文字にチャレンジ!

常陸行幸部 菅原村

常陸行幸部 菅原村

常陸行幸部 菅原村